

職場環境等要件（見える化要件）

当事業所では、介護職員の処遇改善および働きやすい職場づくりに向けて、以下の取り組みを行っています。

区 分	内 容	当事業所の取り組み
入職促進に向けた取り組み	幅広い採用の仕組みの構築・職業体験の受入れ	他職種からの転職希望者や幅広い年齢層の方を積極的に受け入れています。また、地元の学生を対象とした職業体験の受け入れを行い、地域とともに介護の仕事の魅力を伝える取り組みを行っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する受講支援、各種専門性の高い技術を取得しようとする者に対する研修受講支援等	法人指定の資格取得や派遣研修の受講は、特別休暇として扱うことができるなど、学びやすい環境を整えています。また、資格取得助成金支給制度を設け、職員一人ひとりのキャリアアップを積極的に支援しています。
両立支援・多様な働き方の推進	育児介護等と仕事の両立のための制度導入・職員の事情や状況に応じた勤務シフトの導入・有給休暇が取得しやすい整備の導入	育児・介護休業制度を整備し、産休・育休・パパ育休の取得実績があります。また、短時間正規職員制度や、非正規職員から正規職員への転換制度を導入し、ライフステージに応じた柔軟な働き方を推進しています。
腰痛を含む心身への健康管理	短時間労働者等も受診可能な健康診断	職員全員を対象に健康診断を実施しており、短時間勤務者も含めて受診が可能です。特に夜勤職員については年2回の健診を行い、心身の健康状態を継続的にチェックしています。
生産性向上のための業務改善の取り組み	業務手順書の作成や記録等による情報共有や作業負担の軽減	業務手順書の整備や記録の標準化により、情報共有を円滑にし、業務の効率化と職員の負担軽減を図っています。また、申送り、財務会計などの情報共有にはPC入力システムを導入し、段階的にICT化を進めています。
やりがい・働きがいの醸成	個々の職員の気付きを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎月情報共有会議を実施し、各部署の意見交換やコミュニケーションの活性化を図っています。職員一人ひとりの気付きや意見を取り入れながら、より良い職場環境とケアの質の向上に努めています。